

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第24905報)

2023年 8月 12日 6時 5分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 田南 達也
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 本日5時10分に、「免震棟PLC間通信異常」の警報が発生し、免震重要棟にてサブドレン水位が監視不能となりました。 サブドレンの水位が監視できていないことから、5時21分にサブドレン設備の運用を停止しました。 現在、PLC間通信異常の復旧対応を行っているところです。 なお、プラントパラメータ、モニタリングポスト、排水路モニタなどには異常はないことを確認しています。 今後、状況が分かり次第お知らせします。 【公表区分：C】 上記の連絡内容について、準備が整い次第、報道機関関係者にお知らせします。
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有り (無し)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第24906報)

2023年 8月 12日 7時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 田南 達也
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第24905報にてお知らせした, サブドレン設備の運用停止について, その後の状況をお知らせします。 サブドレン設備については, 通信系(水位等の制御信号の伝送)の単体故障であり, 故障していた部品を交換しサブドレン水位監視の復旧を7時13分に確認しました。 現在のサブドレン水位は通信系の故障が発生する前の水位と比べて有意な変動がないこと, サブドレンピット周辺で作業を実施していなかったこと, およびサブドレン設備を直ちに停止したことから建屋の滞留水水位とサブドレン水位は, 逆転していないと判断しています。 なお, プラントパラメータ, モニタリングポスト, 排水路モニタなどには異常はないことを確認しています。 今後, サブドレン設備については準備ができ次第運転を再開します。</p> <p>【公表区分: C統】 上記の連絡内容について, 準備が整い次第, 報道機関関係者にお知らせします。</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有り・無し

備考 この用紙の大きさは, 日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第24907報)

2023年 8月 12日 14時 25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 田南 達也

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記のとおりお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [8月12日11時00分現在] ・サブドレン等 分析結果 [採取日 8月11日] ・集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 [採取日 8月11日] ・構内排水路 分析結果 [採取日 8月11日] ・護岸地下水観測孔 分析結果 [採取日 8月9日、11日] ・海水分析結果<港湾内、放水口付近> [採取日 8月11日] ・地下貯水槽(ドレン孔・検知孔・海側観測孔) 分析結果 [採取日 8月11日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクDの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、8月13日に排水を実施します。</p> <p>排水開始・終了の真績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果 [採取日 8月8日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の(有)・無し</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2023年8月12日 11:00現在

2023年8月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 2.5 m ³ /h CS系: 1.3 m ³ /h	給水系: 0.0 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 2.1 m ³ /h	
原子炉圧力容器 ・底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 28.6 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 26.8 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 28.1 °C	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 35.9 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 39.5 °C	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 32.3 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 31.0 °C	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 28.2 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 28.1 °C	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 36.2 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 36.1 °C	PCV温度 (TE-16-002): 29.9 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 30.8 °C	
原子炉格納容器 圧力	0.10 kPa g	3.74 kPa g	0.47 kPa g	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.05 Nm ³ /h (JP-A): 14.94 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h ※4	RPV-A: 6.32 Nm ³ /h RPV-B: 6.49 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h ※4	RPV-A: 8.12 Nm ³ /h RPV-B: 8.19 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	25.5 m ³ /h	14.39 Nm ³ /h	19.41 Nm ³ /h	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol%	A系: 0.00 vol% B系: 0.01 vol%	A系: 0.08 vol% B系: 0.08 vol%	
原子炉格納容器 放射線濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.54E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 4.59E-04 Ba/cm ³ B系: 指示値 1.29E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.78E-04 Ba/cm ³	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.2E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.2E-01 Ba/cm ³	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.9E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.9E-01 Ba/cm ³	
使用済燃料プール 水温度	350 °C	34.2 °C	※5	※5
FPC 炉前-炉後 水位	3.14 m	2.88 m	4.07 m	66.8 X100mm

【留意事項】
各計測器については、地震やその後の事象進展の影響を受けて、通常の使用精度条件を
満たしているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器を併記している。
プラントの状態を把握するために、このような計測器の不確かさを考慮し、電報
の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

※1: 格納容器内の水素濃度を測定する。水素濃度が0.00vol%以上を超過した場合、計測器によりマイナスを表示される場合があるため。
※2: 原子炉格納容器内の水素濃度を測定する。
※3: 原子炉格納容器内の窒素封入流量を測定する。
※4: 窒素封入流量。
※5: 全格納容器の出し入れの差を格納容器内

3/12

2023年8月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

サブドレン等 分析結果 (γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1号機サブドレン	2023/08/11 07:22	< 5.9E+00	< 4.9E+00	1.1E+02
2号機サブドレン	2023/08/11 07:28	< 1.4E+01	3.4E+01	2.0E+03
3号機サブドレン	2023/08/11 07:48	< 3.8E+00	< 3.9E+00	< 4.7E+00
4号機サブドレン	2023/08/11 07:30	< 4.8E+00	< 5.5E+00	< 3.6E+00
5号機サブドレン	2023/08/11 08:30	< 5.3E+00	< 5.0E+00	< 4.4E+00
6号機サブドレン	2023/08/11 08:41	< 3.8E+00	< 5.0E+00	< 4.4E+00
槽内深井戸	—	—	—	—

- ・不等号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。
- ・0.0E±0とは、 $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

4/12

2023年8月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 (Y)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
4号T/B建屋南東	2023/08/11 07:30	< 4.8E+00	< 5.5E+00	< 3.6E+00
プロセス主建屋北東	2023/08/11 07:58	< 5.2E+00	< 4.2E+00	< 3.8E+00
プロセス主建屋南東	2023/08/11 08:03	< 4.5E+00	< 5.0E+00	< 4.4E+00
雑固体廃棄物減容処理建屋南	2023/08/11 07:43	< 3.9E+00	< 4.5E+00	< 3.9E+00
サイトバンカ建屋南西	—	—	—	—
焼却工作建屋西側	2023/08/11 07:48	< 4.5E+00	< 5.0E+00	4.6E+01
雑固体廃棄物減容処理建屋北	2023/08/11 07:35	< 5.0E+00	< 4.5E+00	< 3.9E+00
サイトバンカ建屋南東	2023/08/11 07:53	< 4.4E+00	< 4.2E+00	< 5.2E+00

・不等号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND)を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・0.0E+0とは、 $0.0 \times 10^{+0}$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

・サイトバンカ建屋南西は、1回/週程度の頻度で分析を実施。

2023年8月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

構内排水路 分析結果 (全β・γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2023/08/11 07:50	5.2E+00	< 4.6E-01	2.0E+00
物置場排水路	2023/08/11 08:00	< 2.9E+00	< 4.7E-01	1.2E+00
K排水路	2023/08/11 06:00	1.6E+01	< 5.6E-01	1.0E+01
BC排水路	2023/08/11 06:00	< 2.9E+00	< 7.5E-01	< 7.0E-01
D排水路	2023/08/11 07:55	< 2.9E+00	< 6.6E-01	< 7.3E-01
5,6号機排水路*1	—	—	—	—

・不等号 (<: 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・0.0E±0とは、 $0.0 \times 10^{±0}$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は $3.1 \times 10^{+1}$ で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

・採取当日の降雨量は2 mm

・排水路流量情報は、解析中のため後日公表する。

※1 5,6号機排水路は1回/月に分析を実施。

6/12

2023年8月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(1/2)

採取地点	採取日時	分析項目							塩素 (ppm)
		全β (Bq/L)	その他の放射性核種				Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
		Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sr-125 (Bq/L)				
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1	2023/08/11 07:25	< 3.2E-01	< 3.0E-01	< 2.8E+00	< 9.9E-01	< 3.4E-01	4.4E+00	-	-
No.1-6	2023/08/11 06:25	2.2E+06	< 9.2E+01	< 4.2E+03	< 2.5E+03	1.3E+04	6.3E+05	-	-
No.1-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-9 ※1	2023/08/11 07:20	< 1.5E+01	-	-	-	-	-	-	1.2E+02
No.1-11	2023/08/11 07:15	5.8E+01	< 3.3E-01	< 2.8E+00	< 1.2E+00	< 4.1E-01	2.1E+00	-	-
No.1-12	2023/08/11 07:35	4.8E+02	< 1.4E+00	< 1.1E+01	< 6.1E+00	3.6E+00	1.5E+02	-	-
No.1-14	2023/08/11 06:15	1.4E+04	< 3.7E-01	< 4.8E+00	< 1.8E+00	8.2E-01	3.0E+01	-	-
No.1-16	2023/08/11 07:40	7.0E+04	< 3.4E-01	< 4.6E+00	< 2.9E+00	< 4.7E-01	2.7E+01	-	-
No.1-17	2023/08/11 07:30	1.2E+05	< 3.6E-01	< 4.4E+00	< 1.7E+00	< 4.6E-01	6.8E-01	-	-

不等号 (<:小なり) は、検出限界未満 (MD)を表す。

測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.E±Oとは、O.O×10^Oであることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。
※1 No.1-9は、採水深度による採取であるため、Y0値は変動します。全βは参考値としての測定に制限。

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目							塩素 (ppm)
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
1,2号観測孔のポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-
No.2		-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-2		-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-3		-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-5 ※2		-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-6	2023/08/11 07:45	6.9E+02	< 3.6E-01	< 3.7E-01	< 3.0E+00	< 1.3E+00	< 4.1E-01	3.1E+00	-
No.2-7	2023/08/11 07:50	2.9E+02	< 2.8E-01	< 4.3E-01	< 2.8E+00	< 1.3E+00	< 3.8E-01	3.6E+00	5.1E+02
No.2-8		-	-	-	-	-	-	-	-
2,3号機改修ワエル 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-
No.3		-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-2		-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-3		-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-4		-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-5 ※2		-	-	-	-	-	-	-	-
3,4号機改修ワエル 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-

※等号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。

測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

0.0E+0とは、0.0×10⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と表す。

※2 No.2-5, No.3-5は、取水管による採取であるため、γ測定は実施せず、全βは参考値としてる過後に判定。

8/12

2023年8月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・γ・塩素)

(1/2)

採取地点	採取日時	分析項目									
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sr-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)	
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-9※1	2023/08/09 07:20	< 1.3E+01	7.8E+02	-	-	-	-	-	-	-	1.0E+02
No.1-11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・不等号 (<:小なり) は、検出限界未満 (MD)を表す。
 ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
 ・O.OE±Oとは、 0.0×10^0 であることを意味する。
 (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読み。
 ・H-3以外は顯にお知らせ済み。
 ※1 No.1-9は、取水器による採取であるため、γ測定は実施せず、全βは参考値としてγ測定後に測定。

9/12

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・γ・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目										塩素 (ppm)			
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sr-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	その他核種別検出					
1,2号機ウエルポイント 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-5 ※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-6	2023/08/09 07:35	6.1E+02	1.8E+03	< 3.2E-01	< 3.4E-01	< 2.4E+00	< 9.6E-01	< 4.4E-01	2.8E+00	-	-	-	-	-	-
No.2-7	2023/08/09 07:30	3.0E+02	2.0E+03	< 2.6E-01	< 3.9E-01	< 3.3E+00	< 1.3E+00	< 3.7E-01	3.6E+00	5.4E+01	-	-	-	-	-
No.2-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2,3号機改修ウエル 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-5 ※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3,4号機改修ウエル 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*不等号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。
 *測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
 *O.OE#Oとは、O.O×10[#]であることを意味する。
 (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31、3.1E+00は3.1×10⁰で3.1、3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。
 *H-3以外は現にお知らせ済み。
 ※2 No.2-5, No.3-5は、排水部による採取であるため、V10定は実値せず、全βは参考値としてろ過後に測定。

10/12

2023年8月12日

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・γ)

試料名称	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2023/08/11 07:15	—	< 9.1E-01	< 6.2E-01
1F 5号機取水口前	2023/08/11 08:05	< 1.4E+01	< 3.2E-01	5.0E-01
1F 物揚場前	2023/08/11 07:45	< 1.4E+01	< 3.5E-01	5.9E-01
1F 1~4号機取水口内北側 (東防波堤北側)	2023/08/11 07:40	2.0E+01	< 3.1E-01	7.7E-01
1F 1~4号機取水口内南側 (堰水壁前)	2023/08/11 07:10	< 1.4E+01	< 3.0E-01	5.7E+00
1F 南放水口付近 (T-2) ※	2023/08/11 06:35	1.2E+01	< 7.9E-01	< 7.2E-01
1F 港湾口 (T-0)	2023/08/11 06:23	1.2E+01	< 3.0E-01	< 2.8E-01
1F 港湾中央	2023/08/11 06:19	1.4E+01	< 3.3E-01	< 3.4E-01
1F 港湾内東側	2023/08/11 06:21	< 1.2E+01	< 3.3E-01	< 3.1E-01
1F 港湾内西側	2023/08/11 06:17	1.9E+01	< 2.7E-01	< 3.4E-01
1F 港湾内北側	2023/08/11 06:15	< 1.2E+01	< 2.5E-01	< 2.6E-01
1F 港湾内南側	2023/08/11 06:25	1.9E+01	< 2.8E-01	5.5E-01
1F 北防波堤北側 (T-0-1)	—	—	—	—
1F 港湾口北東側 (T-0-1A)	—	—	—	—
1F 港湾口東側 (T-0-2)	—	—	—	—
1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	—	—	—	—
1F 南防波堤南側 (T-0-3)	—	—	—	—
WHOの飲料水水質ガイドライン※1			1.0E+01	1.0E+01

・不導号 (<: 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※1 WHOの飲料水水質ガイドラインにおける、Cs-134, Cs-137の指標

・分析結果の評価については「福島第一原子力発電所の状況について(日報)」を参照 <https://www.tepco.co.jp/press/report/>

※試料採取作業の安全確保ができないため、採取地点を1~4号機放水口から南側に約1300mの地点に一時的に変更。

2023年8月12日

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽（ドレン孔・検知孔・海側観測孔）分析結果（全β）

採取地点		採取日時	分析項目	
			全β (Bq/L)	
地下貯水槽 (ドレン孔水)	i	北東側	—	—
		南西側 ※	2023/08/11 08:00	< 2.4E+01
	ii	北東側	—	—
		南西側	—	—
	iii	北東側	—	—
		南西側	—	—
	vi	北西側	—	—
		南東側	—	—
地下貯水槽 (漏えい検知孔水)	i	北東側	—	—
		南西側 ※	2023/08/11 08:07	1.2E+04
	ii	北東側	—	—
		南西側	—	—
	iii	北東側	—	—
		南西側	—	—
海側観測孔	②	—	—	
	⑦	—	—	
	⑧	—	—	

・不等号 (< : 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・ $0.0E \pm 0$ とは、 $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。

・(例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31, $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1, $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

※ 8月7日に有意な上昇があったため、調査分析を実施。

2023年8月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果

試料名称	採取日時	貯水量 (m ³)	分析機関	分析項目				
				全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	その他 γ核種
一時貯水タンク (サンプルタンク)	D 2023/08/08 08:14	560	東京電力 東北緑化環境保全(株)	< 1.9E+00	8.4E+02	< 8.6E-01	< 6.2E-01	検出なし
				< 3.7E-01	8.8E+02	< 6.1E-01	< 5.7E-01	検出なし
	運用目標			3.0E+00 (1.0E+00) *1	1.5E+03	1.0E+00	1.0E+00	検出されないこと*2
	告示濃度限度*3			/	6.0E+04	6.0E+01	9.0E+01	/
	WHO飲料水水质ガイドライン			/	1.0E+04	1.0E+01	1.0E+01	/

・不符号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・O.OE±Oとは、O.O×10^{±O}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

※1 運用目標の全βについては、10日に1回程度、検出限界値を1 Bq/Lに下げて分析を実施。

※2 Cs-134, Cs-137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

※3 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第24908報)

2023年8月12日17時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 田南 達也

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第24905報にてお知らせした、サブドレン設備の運用停止について、その後の状況をお知らせします。 サブドレン設備については、16時30分に運転を再開しました。 【公表区分：C続】 上記の連絡内容について、準備が整い次第、報道機関関係者にお知らせします。
その他の事項の対応(注3)	なし ※添付の有り・無し

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。